

2010年度組合員活動リーダー研修交流会報告

1. 日 時 2011年2月3日(木) 午前10:30～午後2:15

2. 場 所 青森県観光物産館アスパム4F「奥入瀬」

3. 参 加

県民生協	5	青森保健生協	8	県生協連	3
県庁消費生協	6	八戸医療生協	3	日本生協連	1
津軽保健生協	7	コープあおもり	37	総合計	70
					*アンケート: 47名

4. 概 要



◇2月3日、青森県観光物産館アスパムで、「2010年度組合員活動リーダー研修会」が開催され、70名が参加しました。井筒県生協連会長の開会挨拶に続き、日本生協連・福祉推進部 佐藤博氏が「誰もが安心して暮らせる地域づくり(新たな一歩を踏み出すために)」をテーマに講演しました。佐藤氏は、「地域福祉研究会報告書」の発刊(2010年9月)に至る経緯や「報告書」の全体構成を紹介した後、各部各章を全国事例や青森県内生協・生協連の事例を交えながら順に解説し、最後に地域福祉研究会からの呼びかけとして「生協が地域社会の中で更に役割を発揮していくために大事なポイントと日本生協連が行うこと」を紹介し終了しました。

◇昼食休憩後は、グループワークを行いました。4名でグループを作り、“誰もが安心して暮らせる地域づくりのためにやりたいこと”や“ウィッシュポエム(10年後の夢)”をそれぞれが出し合い、各グループの代表作を発表しました。(その場限り的大ボラ大会の声も…)

<各グループからの発表> * 抜粋

【誰もが安心して暮らせる地域づくりのためにやりたいこと】

- ・ビルを建てて複合施設(高齢者住宅・介護施設・保育園。葬祭センター等)をつくりたい。(医療生協と購買生協のネットワークで)。
- ・地域とのつながりを切らさない。
- ・小さなお節介(声をかける)、人の手をもっと借りる。

【ウィッシュ・ポエム(10年後の夢)】

- ・町内の人たちが笑顔で暮らせるようにしたい。10年後は、あの世で生協活動を…。
- ・つどいを文化会館で開催し、会場を一杯にしたい。
- ・新しい病院で、素晴らしい医療を受けて、もしかしたら、まだ生きているかもしれない。

<感想文から> * 抜粋

- ・楽しかった。人が集うということの重みを感じました。
- ・好き勝手なことを言わせて頂き、たのしかった。最後はほら吹き大会のようでした…
- ・普段一緒に活動している人たちですが、思いはいろいろ、それも又面白かった。

